

～ 美しいことば・新しいことばがひびきあう学校 ～

長ろうだより

第 56 号



長野県長野ろう学校

平成29年 11月17日 発行

第50回 学校祭を開催しました 10月14日(土)～15日(日)

《学校祭テーマ》「駆け上がれ ～ 新たな未来に向かって扉を開けて ～」

あいにくの天気にもかかわらず、たくさんの皆様にご来校いただき、充実した学校祭を開催することができました。

今年は、第50回の記念の学校祭でした。子どもたちが「駆け上がれ ～新たな未来に向かって扉を開けて～」というテーマを作りました。このテーマには、50年の伝統や人とのつながりに感謝したいという子どもたちの願いが込められていました。

学校祭の2日間には、子どもたちが主役としてきらきらと輝き、新たなページを開いてくれました。

約360名以上の方にご来校いただいて学校祭を盛り上げていただきました。誠にありがとうございました。今後とも本校の教育にご協力賜りますようお願い申し上げます。



開 祭 式



音 楽 会



演 劇「杜子春」

第50回記念コンサートが開催されました！

学校祭一日目(10月14日(土))の午後、ピアノコンサートがありました。卒業生の小林 淳一さんが来校し、5曲弾いていただきました。

小林 淳一さんは、海外でも活躍され、特に、2007年12月、ニューヨークのカーネギー・ホール、国連本部で開催されたピアノパラリンピックのデモンストレーションコンサートのメンバーに選抜され、2013年には第3回国際障がい者ピアノフェスティバル in ウィーンにて聴覚障がい部門で金賞を受賞されました。

小林 淳一さんの優しい人柄と、美しいピアノ演奏に在校生も強い憧れを持ったのではないのでしょうか。

今後も本校の卒業生の一人として、ご活躍を祈っています。



第19回長野ろう学校造形展開催

10月19日(木)～11月10日(金)、サンアップルにて「第19回長野ろう学校の造形展」が開催されました。

幼稚部から高等部までの子どもたちの作品を一つの会場で見ると、成長の様子がわかり、一人一人の個性が輝いて見えました。真剣に見つめるまなざし、思い切り走らせた筆のあと、粘り強く取り組んだ作品の息づかいなど、作品を通して多くの方々に感じていただくことができました。



造形展会場

最近の学校の様子から



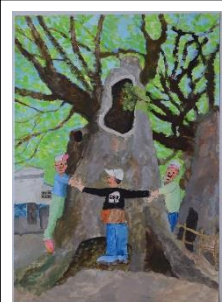
PTA 手話学習会を行いました！

11月11日(土)、第3回PTA手話学習会を開催しました。今回の研修は、5グループに分かれて、自己紹介やスポーツ、健康、寄宿舎の話などを手話を使って話しました。どのグループもわきあいあいでした充実した研修会になりました。

第54回全国聾学校陸上競技大会静岡大会

10月20日(金)～22日(日)静岡県静岡市にて行われ、高等部の1名が参加しました。雨天でコンディションの悪い中にも関わらず、自己ベストを更新し、3位に入賞しました。結果は以下の通りです。

中山 龍(高3) やり投げ 決勝 44.19m 第3位



全国聾学校絵画展で優秀賞！

小学部5年池田傑史さん「もっと高く飛べ」、小学部6年中村佑真さん「千年生き続ける木」が幼稚部小学部部門で優秀賞に選ばれました。

どちらの作品も力強く、のびやかに表現されています。

「レモンデイス」(高等部出前手話講座)が好評です！

高等部では、手話を広める活動をしています。小・中学校、高等学校などからの要請を受けて、少人数のグループに分かれて、手話単語(自分の名前、動物、食べ物、スポーツなど)を教えたり、音声を使わないゲームをしたりしています。

長野県では、「長野県手話言語条例」がH28年3月に可決施行され、手話が広がる社会を目指しています。



高等学校でのレモンデイス

※長野ろう学校は地域に開かれた学校づくりをめざしています。学校へのご意見・ご感想・ご要望などをお聞かせください。※

長野ろう学校 TEL 241-5320 (TEL 241-3360 寄宿舎) FAX 244-9217

e-mail: nagarou@nagano-c.ed.jp

URL: <http://www.nagano-c.ed.jp/nagarou/>